

市規則様式第1号

宅地造成等に関する工事の着手届出書

年　月　日

(宛先) 秋田市長

住所
氏名

秋田市宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第5条第1項又は第17条第1項の規定により、宅地造成等に関する工事に着手したので、下記のとおり届け出ます。

記

1 許可年月日および 許可番号	年月日 秋田市指令第 号	
2 土地の所在地および地番		
3 工事着手年月日	年月日	
4 工事着手予定年月日	年月日	
5 工事完了予定年月日	年月日	
6 工事実行者	住所 氏名 現場代理人 主任技術者	(TEL) (TEL) (TEL)
7 設計者	住所 氏名	(TEL)

[注1] 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称および代表者の氏名を記載すること。

市規則様式第2号

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議申出書

秋田市宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第6条第1項又は第18条第1項の規定により、協議を申し出ます。

年　　月　　日

(宛先) 秋田市長

協議者 住所
氏名

1 工事主住所氏名					
2 設計者住所氏名					
3 工事施工者住所氏名					
4 土地の所在地および地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度： 度 分 秒、経度： 度 分 秒)				
5 土地の面積	平方メートル				
6 工事着手前の土地利用状況					
7 工事完了後の土地利用					
8 盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土				
9 土地の地形	渓流等への該当 有・無				
10 イ 盛土又は切土の高さ	メートル				
ロ 盛土又は切土をする土地の面積	平方メートル				
ハ 盛土又は切土の土量	盛土	立方メートル			
	切土	立方メートル			
工事の概要	ニ 擁壁	番号	構造	高さ	延長
				メートル	メートル
	ホ 崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ	延長
			メートル	メートル	

ヘ 排 水 施 設	番号	種類	内法寸法	延長
			センチメートル	メートル
ト 崖面の保護の方法				
チ 崖面以外の地表面の保護の方法				
リ 工事中の危害防止のための措置				
ヌ その他の措置				
ル 工事着手予定年月日	年 月 日			
ヲ 工事完了予定年月日	年 月 日			
ワ 工程の概要				
11 その他必要な事項				
※受付欄	※決裁欄	※協議に当たって付した条件	※協議番号欄	
年 月 日			年 月 日	
第 号			第 号	
係員氏名			係員氏名	
〔注意〕				
1 ※印のある欄は記入しないこと。				
2 2欄の設計者又は3欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称および代表者の氏名を記入すること。				
3 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、氏名の横に○印を付すこと。				
4 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。				
5 4欄は、代表地点の緯度および経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。				
6 8欄は、該当する盛土タイプに○印を付すこと。（複数選択可）				
7 9欄は、溪流等（政令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付すこと。				
8 11欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。				

市規則様式第3号

土石の堆積に関する工事の協議申出書

秋田市宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第6条第2項又は第18条第2項の規定により、協議を申し出ます。

年　月　日

(宛先) 秋田市長

協議者 住所
氏名

1 工事主住所氏名			
2 設計者住所氏名			
3 工事施工者住所氏名			
4 土地の所在地および地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度： 度 分 秒、経度： 度 分 秒)		
5 土地の面積	平方メートル		
6 工事の目的			
7 イ 土石の堆積の 最大堆積高さ	メートル		
工事の概要	ロ 土石の堆積を行う 土地の面積	平方メートル	
	ハ 土石の堆積の 最大堆積土量	立方メートル	
	ニ 土石の堆積を行う 土地の最大勾配		
	ホ 勾配が十分の一を 超える土地における 堆積した土石の崩壊を 防止するための措置		
	ヘ 土石の堆積を行う土地 における地盤の改良 その他の必要な措置		
ト 空地の設置	番号	空地の幅	
		メートル	

チ 雨水その他の地表水を有効に排除する措置			
リ 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置			
ヌ 工事中の危害防止のための措置			
ル その他の措置			
ヲ 工事着手予定年月日	年 月 日		
ワ 工事完了予定年月日	年 月 日		
カ 工程の概要			
8 その他必要な事項			
※受付欄	※決裁欄	※協議に当たって付した条件	※協議番号欄
年 月 日			年 月 日
第 号			第 号
係員氏名			係員氏名
<p>[注意]</p> <p>1 ※印のある欄は記入しないこと。</p> <p>2 2欄の設計者又は3欄の工事実行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称および代表者の氏名を記入すること。</p> <p>3 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。</p> <p>4 4欄は、代表地点の緯度および経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。</p> <p>5 7欄リは、鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれぞれ番号、種類、高さおよび延長を記入し、それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記入すること。</p> <p>6 8欄は、土石の堆積に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。</p>			

市規則様式第4号

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の計画の変更協議申出書

秋田市宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第8条第1項又は第20条第1項の規定により、変更の協議を申し出ます。

年　　月　　日

(宛先) 秋田市長

協議者 住所
氏名

1 工事主住所氏名					
2 設計者住所氏名					
3 工事施工者住所氏名					
4 土地の所在地および地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度： 度 分 秒、経度： 度 分 秒)				
5 土地の面積	平方メートル				
6 工事着手前の土地利用状況					
7 工事完了後の土地利用					
8 盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土				
9 土地の地形	渓流等への該当 有・無				
工事の概要	イ 盛土又は切土の高さ	メートル			
	ロ 盛土又は切土をする土地の面積	平方メートル			
	ハ 盛土又は切土の土量	盛土	立方メートル		
		切土	立方メートル		
		ニ 擁壁	番号	構造	高さ
					メートル
	ホ 崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ	
				メートル	

ヘ 排 水 施 設	番号	種類	内法寸法	延長
			センチメートル	メートル
ト 崖面の保護の方法				
チ 崖面以外の地表面の保護の方法				
リ 工事中の危害防止のための措置				
ヌ その他の措置				
ル 工事着手予定年月日	年 月 日			
ヲ 工事完了予定年月日	年 月 日			
ワ 工程の概要				
11 その他必要な事項				
12 変更の理由				
13 協議番号	秋田市指令第 号			
※受付欄	※決裁欄	※変更協議に当たって付した条件	※変更協議番号欄	
年 月 日			年 月 日	
第 号			第 号	
係員氏名			係員氏名	
〔注意〕				
1 ※印のある欄は記入しないこと。				
2 2欄の設計者又は3欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称および代表者の氏名を記入すること。				
3 2欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、氏名の横に○印を付すこと。				
4 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。				
5 4欄は、代表地点の緯度および経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。				
6 8欄は、該当する盛土タイプに○印を付すこと。（複数選択可）				
7 9欄は、溪流等（政令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付すこと。				
8 11欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。				

市規則様式第5号

土石の堆積に関する工事の計画の変更協議申出書

秋田市宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第8条第2項又は第20条第2項の規定により、変更の協議を申し出ます。

年　月　日

(宛先) 秋田市長

協議者 住所
氏名

1 工事主住所氏名				
2 設計者住所氏名				
3 工事施工者住所氏名				
4 土地の所在地および地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度： 度 分 秒、経度： 度 分 秒)			
5 土地の面積	平方メートル			
6 工事の目的				
7 イ 土石の堆積の 最大堆積高さ	メートル			
工事の概要	ロ 土石の堆積を行う 土地の面積	平方メートル		
	ハ 土石の堆積の 最大堆積土量	立方メートル		
	ニ 土石の堆積を行う 土地の最大勾配			
	ホ 勾配が十分の一を 超える土地における 堆積した土石の崩壊を 防止するための措置			
	ヘ 土石の堆積を行う土地 における地盤の改良 その他の必要な措置			
ト 空地の設置	番号	空地の幅		
		メートル		

チ 雨水その他の地表水を有効に排除する措置			
リ 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置			
ヌ 工事中の危害防止のための措置			
ル その他の措置			
ヲ 工事着手予定年月日	年 月 日		
ワ 工事完了予定年月日	年 月 日		
カ 工程の概要			
8 その他必要な事項			
9 変更の理由			
10 協議番号	秋田市指令第 号		
※受付欄	※決裁欄	※変更協議に当たって付した条件	※変更協議番号欄
年 月 日			年 月 日
第 号			第 号
係員氏名			係員氏名
<p>[注意]</p> <p>1 ※印のある欄は記入しないこと。</p> <p>2 2欄の設計者又は3欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称および代表者の氏名を記入すること。</p> <p>3 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。</p> <p>4 4欄は、代表地点の緯度および経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第1位まで記入すること。</p> <p>5 7欄リは、鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれぞれ番号、種類、高さおよび延長を記入し、それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記入すること。</p> <p>6 8欄は、土石の堆積に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。</p>			

宅地造成等に関する工事の軽微な変更届出書

年 月 日

(宛先) 秋田市長

住所
氏名

宅地造成及び特定盛土等規制法第16条第2項又は第35条第2項の規定により、宅地造成等に関する工事の軽微な変更について、下記のとおり届け出ます。

記

1 許可年月日および 許可番号	年 月 日 秋田市指令第 号		
2 土地の所在地および地番			
3 住所および氏名 <input type="checkbox"/> 工事主 <input type="checkbox"/> 設計者 <input type="checkbox"/> 工事実行者 (該当するものの□欄に チェックをつけること)	変更前	住所 氏名	
	変更後	住所 氏名	
4 工事予定期間	変更前	着手予定期間 年 月 日	完了予定期間 年 月 日
	変更後	着手予定期間 年 月 日	完了予定期間 年 月 日
	変更前	着手予定期間 年 月 日	完了予定期間 年 月 日
	変更後	着手予定期間 年 月 日	完了予定期間 年 月 日

[注1] 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称および代表者の氏名を記載すること。

[注2] 土石の堆積に関する軽微な変更については、工事の着手予定期間又は工事の完了予定期間の変更が当該変更前の工事予定期間を超えないものに限る。

市規則様式第7号

宅地造成等に関する工事の中止・再開・廃止届出書

年　月　日

(宛先) 秋田市長

住所
氏名

秋田市宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第9条、第13条、第21条又は第25条の規定により、
宅地造成等に関する工事を中止（再開・廃止）したいので、下記のとおり届け出ます。

記

1 許可年月日および 許可番号	年月日 秋田市指令第 号
2 届出年月日	年月日
3 土地の所在地および地番	
4 工事を中止（再開・廃止） しようとする理由	
5 工事進捗状況および 防災措置の実施状況	

[注意] 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称および代表者の氏名を記載すること。

市規則様式第8号

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の定期報告書

年　月　日

(宛先) 秋田市長

工事主 住所
氏名

宅地造成及び特定盛土等規制法第19条第1項又は第38条第1項の規定により、宅地造成又は特定盛土等に関する工事の定期報告書について、下記とおり届け出ます。

記

1 土地の所在地および 地 番				
2 許可年月日および 許 可 番 号	年 月 日 秋田市指令第 号			
3 報 告 年 月 日	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
4 報告の時点における 盛土又は切土の高さ	m	m	m	m
5 報告の時点における 盛土又は切土の面積	m^2	m^2	m^2	m^2
6 報告の時点における 盛土又は切土の土量	m^3	m^3	m^3	m^3
7 報告の時点における擁壁等に関する工事の施行状況				
第 回 目 年 月 日 状 態 :				
8 拥壁の床堀りを完了したときの状況				
第 回 目 年 月 日 状 態 :				
9 鉄筋コンクリート擁壁の基礎配筋を完了したときの状況				
第 回 目 年 月 日 状 態 :				
10 地下に埋設する集水管、暗渠、管渠等の配置を完了したときの状況				
第 回 目 年 月 日 状 態 :				

〔注1〕 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称および代表者の氏名を記載すること。

〔注2〕 第5回目以降の報告を行う場合は、表を追加して使用すること。

〔注3〕 報告の時点における盛土又は切土をしている土地およびその付近の状況並びに7欄から10欄の状況を明らかにする写真その他の書類を添付すること。

土石の堆積に関する工事の定期報告書

年　月　日

(宛先) 秋田市長

工事主 住所
氏名

宅地造成及び特定盛土等規制法第19条第1項又は第38条第1項の規定により、土石の堆積に関する工事の定期報告書について、下記のとおり届け出ます。

記

1 土地の所在地および 地番				
2 許可年月日および 許可番号	年月日 秋田市指令第 号			
3 報告年月日	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目
	年月日	年月日	年月日	年月日
4 報告の時点における 土石の堆積の高さ	m	m	m	m
5 報告の時点における 土石の堆積の面積	m ²	m ²	m ²	m ²
6 報告の時点における 土石の堆積の土量	m ³	m ³	m ³	m ³
7 前回の報告から新た に堆積された土石の 土量および除却 された土石の土量	m ³	m ³	m ³	m ³
8 地下に埋設する 集水管、暗渠、管渠 等の配置を完了 したときの状況				

[注1] 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称および代表者の氏名を記載すること。

[注2] 第5回目以降の報告を行う場合は、表を追加して使用すること。

[注3] 報告の時点における土石の堆積を行っている土地の状況（堆積する土石の高さ、確保すべき空地、地表水を排除する措置の状況、柵等の設置状況等）およびその付近の状況並びに8欄の状況を明らかにする写真その他の書類を添付すること。

宅地造成等に関する届出工事等の変更届出書

年　月　日

(宛先) 秋田市長

住所
氏名

秋田市宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第12条又は第24条第3項の規定により届け出た宅地造成等に関する工事を次のとおり変更したいので、下記のとおり届け出ます。

記

1 最 初 に 届 け 出 た 年 月 日	年 月 日
2 土地の所在地および地番	
3 【第1項】※ 工 事 を し て い る 土 地 の 面 積	平方メートル
4 【第3項】※ 行おうとする工事の種類 お よ び 内 容	
5 変 更 事 項	
6 変 更 前	
7 変 更 後	
8 変 更 理 由	

[注1] 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称および代表者の氏名を記載すること。

[注2] ※印の項目については、該当する条項について記入すること。

宅地造成等に関する届出工事等の完了届出書

年　月　日

(宛先) 秋田市長

住所
氏名

秋田市宅地造成及び特定盛土等規制法施行細則第14条又は第26条規定により届け出た宅地造成等に関する工事が完了したので、下記のとおり届け出ます。

記

1 最初に届け出た年月日	年　月　日
2 土地の所在地および地番	
3 工事施工者住所氏名	
4 備考	

〔注意〕 申請者又は3欄の工事施工者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称および代表者の氏名を記載すること。